

国民年金の老齢基礎年金を65歳前に繰り上げて受給する方は、65歳までは国民年金基金から国民年金の付加年金に相当する部分だけを受け取るようになります。国民年金基金へ年金請求の手続きが必要ですので、次頁以降の年金請求書及び同意書を印刷して下記の書類をご提出ください。

なお、書類ご提出後、お手続きが完了し「国民年金基金年金証書」を発送するまでに、2か月程度要しますのであらかじめご了承ください。

提出書類

■国民年金基金年金請求書

・記入方法は、4ページの記入例をご参照ください。

■国民年金基金加入員証

・加入員証を添付できない方は、年金請求書の「国民年金基金加入員証は紛失した」に「レ」をご記入ください。

■金融機関の証明または通帳かキャッシュカードのコピー

・金融機関名、支店名、口座番号、口座名義人フリガナが記載された面の通帳のコピーまたはキャッシュカードのコピー（ネット銀行の場合はこれらの内容を確認できる画面のコピーでも可）

■同意書

・必要事項を記入してください。

■日本年金機構発行の「国民年金・厚生年金保険年金証書」または、「年金決定通知書・支給額変更通知書」のコピー

年金の支払いについて

■年金額が12万円以上の場合→年6回偶数月に振込

（例）振込月（令和5年2月）→対象月（令和4年12月分と令和5年1月分）

■年金額が12万円未満の場合→年1回偶数月の振込

最初に支払われる年金額は、受給権発生年月の翌月分から支払い月の前月分までとなり、初回支払いが1年分とはならない場合もあります。

△支払い回数にかかわらず、年金は対象月が経過してからの後払いです。

提出用

誕生日の前日以降にご提出ください

国民年金基金年金請求書

(基金使用欄)
□60歳 □特定 □扶養 □本体繰上

担当者	担当者

※印字されている内容に誤りがある場合は二重線で消して訂正してください。訂正印は不要です。

令和 年 月 日提出

加入員番号		加入員氏名		性別	生年月日
		フリガナ 氏名			
郵便番号	市区町村コード	電話番号		電話番号	
	記入不要				
住所 ※振込通知書等を送付する住所になりますので誤りがある場合は二重線で消し訂正してください。訂正印は不要です。					

◆年金の受取口座（ご本人名義の口座）をご記入ください。（1または2のどちらかをご指定ください）

1 ゆうちょ銀行以外(金融機関・支店名等を記入し、預金種目に○をつけてください。外資系金融機関は指定できません)

銀行 信用金庫	本店 支店 出張所 支所	預金種目	口座番号(右詰めでご記入ください)			
信用組合 農協		1. 普通				
労働金庫 漁協		2. 当座				
金融機関コード	支店コード					

2 ゆうちょ銀行(通帳記号と番号間の数字は記入不要)

通帳記号	通帳番号(右詰めでご記入ください)

署名欄 上記のとおり請求します。

※署名欄はご本人(加入員)の氏名でご署名ください。

◆受取口座証明方法を以下よりお選びください。

・金融機関の証明を受ける方は、金融機関の窓口にご依頼ください。

金融機関証明欄
(届出印ではありません)

・通帳のコピー等により本人口座であることを明らかにされる方は請求書の裏面に貼ってください。

◆以下に該当する場合は「✓」をご記入ください

- 65歳になる前に老齢基礎年金を繰上げて受給している。
※繰上げ受給されている方は、「国民年金・厚生年金保険年金証書」のコピー、または「年金決定通知書・支給額変更通知書」のコピーをご提出ください。
- 66歳以降に老齢基礎年金を繰下げて受給する予定である。
- 障害基礎年金を受給している。
- 国民年金基金加入員証がある。**加入員証原本をご提出ください。**
- 国民年金基金加入員証は紛失した(手元にないので提出できない)。
※加入員証のコピーのみをお持ちの方もこちらに「✓」をご記入ください。

(基金使用欄)
老齢基礎年金の受給権発生月

年 月

(基金使用欄)

署名
通帳等コピー
加入員証
同意書
受付日
その他()

本体確認(入金・上下・免除)
9宮確認
本体確認により繰上下補正

裏面もご覧ください

同意書

私は、このたび提出しました国民年金基金の年金請求手続きにおいて、貴基金が日本年金機構に下記の全ての記録について照会することを同意します。

【照会に同意する記録】

- 1 国民年金の資格取得記録及び資格喪失記録
- 2 国民年金保険料の納付及び免除記録
- 3 国民年金の付加年金記録
- 4 国民年金の住所異動年月日
- 5 老齢基礎年金等の受給記録
- 6 その他、国民年金基金年金決定に必要とする記録

令和 年 月 日

請求者住所

請求者氏名

全国国民年金基金 理事長 あて

この同意書は、個人情報保護法により、個人の情報を必要とする場合は、ご本人の同意書が必要なため、ご提出をお願いしております。

同意年月日、住所、氏名をご記入のうえ、ご提出いただきますようお願い申し上げます。

の り し ろ

通帳等のコピーを貼ってください(金融機関で証明を受けた方は不要です)

※受取口座の金融機関名、支店名(支店番号)、預金種目、口座番号、口座名義人のフリガナが記載されたものを貼ってください。

※合併等により金融機関名、支店名が変更になっている場合、変更前の通帳のコピーを貼ると、年金の振込みが遅れる場合があります。現在の金融機関名、支店名の通帳等のコピーのご提出をお願いします。

記入例

- ・黒のボールペンではっきり、わかりやすく記入してください。
- ・記入を誤った場合は、二重線で消して訂正してください。訂正印は不要です。

65歳（Ⅲ型・Ⅳ型・Ⅴ型に加入の方は60歳）のお誕生日初旬に全国基金からご案内します。

提出用 誕生日の前日以降にご提出ください (基金使用種別: □60歳 □特定 □扶養 □本体繰上)

令和 ×年 ×月 ×日 提出

※印字されている内容に誤りがある場合は二重線で消して訂正してください。訂正印は不要です。

加入員番号 ××××-××××××××	加入員氏名 フリガナ キキン イチロウ 氏名 基金 一郎	性別 男	生年月日 昭和33年12月10日
郵便番号 107-0052	市区町村コード 記入不要	電話番号 03-0000-0000	電話番号 090-0000-0000
住所 ※振込通知書を送付する住所になりますので誤りがある場合は二重線で消して訂正してください。訂正印は不要です。 東京都港区赤坂〇-〇-〇			

◆年金の受取口座（ご本人名義の口座）をご記入ください。（または2のどちらかをご指定ください）
ゆうちょ銀行以外（金融機関・支店名等を記入し、預金種目に〇をつけてください。外資系金融機関は指定できません）

銀行 信用金庫 △△	信用組合 農協 ××	労働金庫 協誠 ××	預金種目 1. 普通 2. 当座	支店番号 (右詰めでご記入ください) 1 2 3 4 5 6
---------------	---------------	---------------	------------------------	-----------------------------------

2 ゆうちょ銀行（通帳記号と番号間の数字は記入不要）

通帳記号	通帳番号 (右詰めでご記入ください)

△△銀行〇〇支店之印

◆署名欄はご本人（加入員）の氏名でご署名ください。

◆以下に該当する場合は「✓」をご記入ください

- 65歳になる前に老齢基礎年金を繰上げて受給している。
※繰上げ受給されている方は、「国民年金・厚生年金保険年金証書」のコピー、または「年金決定通知書・支給額変更通知書」のコピーをご提出ください。
- 66歳以降に老齢基礎年金を繰下げて受給する予定である。
- 障害基礎年金を受給している。
- 国民年金基金加入員証がある。加入員証原本をご提出ください。
- 国民年金基金加入員証は紛失した（手元がないので提出できない）。
※加入員証のコピーのみをお持ちの方もこちらに「✓」をご記入ください。

※裏面もご覧ください

（基金使用種別）
老齢基礎年金の受給開始年月
年 月

（基金使用種別）
□署名
□通帳等コピー
□加入員証
□口座書
□受付日
□その他（ ）

□本体確認（入金・上下・免除）
□口座確認

太枠内を記入してください。

口座名義人はご本人のお名前のみに限ります。（ネンキンヨウやバツクチ及び屋号付きは不可）

ご本人の氏名を記入してください。（ご本人以外のお名前では請求できません）

該当する場合は「✓」を記入してください。

いずれかに「✓」を記入してください。

和暦で記入してください。

預金種目を必ず記入し、口座番号は右詰めで記入してください。

記入していただいた口座内容の確認のため、金融機関の窓口で証明を受けるか、支店名・口座番号・口座名義人フリガナが記載された面の通帳のコピーまたはキャッシュカードのコピー（ネット銀行の場合は上記内容が確認できる画面のコピーでも可）を添付してください。

・老齢基礎年金及び繰上げ受給については、日本年金機構で確認できます。
ねんきんダイヤル(0570-05-1165)

○成年後見制度を利用される場合、以下のいずれかの添付書類が必要です。
(いずれも6か月以内に発行されたもの)

- ・成年後見人
「登記事項証明書」の原本、または「審判書の謄本」(コピー可)と「審判確定証明書」(原本)の両方
- ・保佐人・補助人
「登記事項証明書」の原本(代理行為目録に年金に関する諸手続きについて記載のあるもの)

記入例

- ・黒のボールペンではっきり、わかりやすく記入してください。
- ・記入を誤った場合は、二重線で消して訂正してください。訂正印は不要です。

同意書

私は、このたび提出しました国民年金基金の年金請求手続きにおいて、貴基金が日本年金機構に下記の全ての記録について照会することを同意します。

【照会に同意する記録】

- 1 国民年金の資格取得記録及び資格喪失記録
- 2 国民年金保険料の納付及び免除記録
- 3 国民年金の付加年金記録
- 4 国民年金の住所異動年月日
- 5 老齢基礎年金等の受給記録
- 6 その他、国民年金基金年金決定に必要とする記録

令和 × 年 × 月 × 日

請求者住所 東京都港区赤坂〇-〇-〇

請求者氏名 基金 一郎

全国国民年金基金 理事長 あて

この同意書は、個人情報保護法により、個人の情報を必要とする場合は、ご本人の同意書が必要のため、ご提出をお願いしております。

同意年月日、住所、氏名をご記入のうえ、ご提出いただきますようお願い申し上げます。

の り し ろ

通帳等のコピーを貼ってください(金融機関で証明を受けた方は不要です)

※受取口座の金融機関名、支店名(支店番号)、預金種目、口座番号、口座名義人のフリガナが記載されたものを貼ってください。

※合併等により金融機関名、支店名が変更になっている場合、変更前の通帳のコピーを貼ると、年金の振込みが遅れる場合があります。現在の金融機関名、支店名の通帳等のコピーのご提出をお願いします。

太枠内を記入してください。

・国民年金基金は国民年金の上乗せ年金であるため、国民年金基金の年金を決定するにあたり、国民年金の加入状況等を改めて確認する必要があります。そのため、ご提出をお願いしています。

届出先

切り取って、宛先としてご利用ください。

〒107-0052

東京都港区赤坂8-1-22

NMF 青山一丁目ビル9階

全国国民年金基金業務部 宛